

教育 DX サービスマップ公募要領（通信分野）

前提条件

- 教育 DX サービスマップ（以下「本マップ」という。）にサービスを掲載できる事業者は、以下の①から⑤のサービスのいずれかを提供する電気通信事業者とする。ただし、⑤については、当該サービスの提供に関する契約の締結の媒介、取次ぎ又は代理を行う者も掲載できる。
- 掲載する回線サービスの分類は、以下の5分類とする。
 - ① 光回線サービス（ギャランティ型）：ギャランティ型の通信サービスを対象とする。アクセス回線部分と ISP 部分を一体として提供しているサービスのほか、アクセス回線部分のみを提供しているサービス¹も対象とする。アクセス回線部分と ISP 部分を一体として提供しているサービスにおいては、ISP 部分で同時利用を想定した多数のポート数（セッション数）が用意されている必要がある。なお、1Gbps を超えるギャランティ型のサービスの登録があった場合には、本マップへの掲載に当たり、表示カテゴリを「光回線サービス（1Gbps 以下のギャランティ型）」と「光回線サービス（1Gbps を超えるギャランティ型）」の2つに分ける予定である。また、バースト型の光回線サービスにおいては、確保又は保証する帯域をもって、本分類に該当するものとして扱うことも可能である。
 - ② 光回線サービス（ベストエフォート型）：一定規模以上（151 人以上）の学校においても、当面の推奨帯域を満たすことが期待できる²ベストエフォート型の通信サービスを対象とする。アクセス回線部分と ISP 部分を一体として提供しているサービスのほか、アクセス回線部分のみを提供しているサービス³も対象とする。アクセス回線部分と ISP 部分を一体として提供しているサービスにおいては、ISP 部分で同時利用を想定した多数のポート数（セッション数）が用意されている必

¹ インターネットを利用するためには、別途「③分離型 ISP」が必要である。

² 当面の推奨帯域は、実測値の水準として示すものであり、ベストエフォート型の契約における理論値の水準ではない。

³ 脚注1に同じ。

要がある。なお、表示カテゴリを「光回線サービス（1Gbps 以下のベストエフォート型）」と「光回線サービス（1Gbps を超えるベストエフォート型）」の2つに分ける。また、バースト型の光回線サービスにおいては、理論上の最大通信帯域をもって、本分類に該当するものとして扱うことも可能である。

- ③ 分離型 ISP：一定規模以上（151 人以上）の学校においても、当面の推奨帯域を満たすことが期待できる分離型の ISP サービス⁴を対象とする。同時利用を想定した多数のポート数（セッション数）が用意されている必要がある。
 - ④ 移動体通信：学校での利用に支障がない移動体通信を対象とする。具体的には、「授業で端末が活発に使用されている時間帯に1回線あたり2Mbps 程度以上の帯域が期待できること」、「十分なポート数（セッション数）が用意されており、同時利用時においても不具合なく活用できること」、「月の通信容量が活用に支障が無い程度には用意されていること」、「電波強度が弱い場合の対応（例：レピータの設置）が可能なこと」のすべてを満たす必要がある。
 - ⑤ その他：光ファイバ未整備地域等の条件不利地域において当面の推奨帯域を満たす活用が期待できるサービスを対象とする。
- 本マップにおいて、ギャランティ型とは、突発的な事態を除き契約帯域を常にご利用できるサービスの類型^{5 6}をいう。本類型においては、「加入者全体のトラフィック増加に伴い、契約帯域を確保又は保証する区間において契約帯域を確保又は保証することが困難となることが予期され、又は発生した場合には、速やかに対策を計画し実行できること」及び「ユーザの要望に応じて、契約帯域を確保又は保証する区間における回線の利用状況（トラフィック量等）を回答できること」といった対応が求められる。契約帯域を確保又は保証する区間は、アクセス回線部分と ISP 部分を一体として提供しているサービスにおいて

⁴ ISP 部分がアクセス回線部分とは分離して別個に提供されている場合における ISP 部分のサービスがこれに該当する。

⁵ 帯域確保型や帯域保証型という区分けをしている場合もあるが、本マップにおいては本定義に該当するものをギャランティ型という。

⁶ 例えば、アクセス回線部分と ISP 部分を一体として提供している1Gbps ギャランティ型のサービスであれば、「ユーザ側の光回線終端装置（ONU）」から局舎までは他の契約者と帯域を共有しない回線であり、それよりも上流の「自社網の出口」までは契約者の利用状況を踏まえた十分な帯域を利用できることをもって、突発的な事態を除き、実効帯域1Gbps が確保又は保証されるサービスが該当する。

は、「ユーザ側の光回線終端装置（ONU）」から「自社網の出口」までの区間とし、アクセス回線部分のみを提供しているサービスにおいては、「ユーザ側の光回線終端装置（ONU）」から「ISP との接続点（収容ポート）」までの区間とする。

- 本マップにおいて、バースト型とは、ベストエフォート型の特徴を持ちながら、一部の帯域を確保又は保証することでギャランティ型の特徴も併せ持つサービスの類型をいう。例えば、「最大1 Gbps（確保帯域 100Mbps）のバースト型回線サービス」であれば、理論値上は最大1 Gbps を上限としつつも、混雑状況により実測値は1Gbps を大幅に下回る可能性があるが、最低限100Mbps の帯域は確保される（100Mbps は下回らない）。
- 本マップにおいて、ベストエフォート型とは、契約上提示された理論上の最大通信帯域を上限とし、最大限に努力した帯域で接続するサービスの類型をいう。ベストエフォート型回線の帯域は「〇Gbps」のように表示されるが、これは技術規格上の最大帯域のことを意味しており、実際には複数のユーザで帯域を共有するため、混み具合や地域、時間帯によって、実測値が「〇Gbps」を大幅に下回る場合がある。
- 本マップには、自治体向けの留意事項として、以下の趣旨を記載する予定である。
 - (1) 「ベストエフォート型」及び「バースト型（確保又は保証している帯域を超える部分）」の帯域については、これらのサービス特性上、混み具合や地域、時間帯等によって、契約上提示された理論上の最大通信帯域に対して実測値が大幅に下回る場合があること。このため、本マップ上の「当面の推奨帯域に照らし、推奨する学校規模の目安」や「導入事例における帯域の測定結果」の欄に記載された数値は、あくまで参考値であること。
 - (2) 「参考初期費用（税別）」及び「参考月額回線費用（税別）」は、あくまで参考値であること。また、初期費用は、回線を使用するために必要な工事費（局内の回線接続や光回線終端装置（ONU）設置等）であり、その他に発生する可能性がある付帯工事費（配管設置等）は含まれていないこと。
 - (3) 市町村ごとのサービスの提供有無（提供エリア）は、各事業者がそれぞれの基準に基づいて記載しているものであり、提供エリア内であっても、当該市町村域内の学校に提供できない場合があること。

(4) 広帯域のサービスを利用する場合は、学校側に設置している機器のスペックが十分かを確認し、必要に応じて設定変更や交換を行う必要があること。

- 本マップの記載項目、記載のルール、初期状態での各サービスの表示順序その他の本マップの設計については、学校のニーズや、学校向け通信サービスを取り巻く環境の変化等を踏まえ変更することがある。
- 不当表示その他の不適切な内容が記載されている場合は、理由を示して本マップへの掲載を取りやめることがある。
- 教育 DX サービスマップへの申請に当たっては、掲載されるサービスのネットワークの構成によっては、他の電気通信事業者が開示を想定していない情報を開示することとなる可能性があることから、必要と考えられる場合には、事業者間の事前調整等を行うこと。
- 教育 DX サービスマップ（通信分野）への掲載内容については、通信分野以外のものと同じく、各事業者が責任を負うものとする。

①光回線サービス（ギランティ型）

①光回線サービス（ギランティ型）

【記載条件】

- ギランティ型の光回線サービスについて記載すること。
- バースト型の光回線サービスにおいては、確保又は保証する帯域をもって、本欄に記載することも可能である。例えば、最大10Gbps（確保帯域1Gbps）のサービスであれば、1Gbpsのギランティ型のサービスとして記載が可能である。
- 前提条件に記載のとおり、アクセス回線部分とISP部分を一体として提供しているサービスにおいては、ISP部分で同時利用を想定した多数のポート数（セッション数）が用意されている必要がある。
- 市町村ごとのサービスの提供有無（提供エリア）の基準については、各事業者の判断で差し支えない。
- 導入事例は、都道府県が異なる事例であれば、複数記載することが可能である。

①光回線サービス（ギランティ型）

【記載項目】

項目名	必須任意	記載方法	記載例	補足欄の記載例 (100 文字制限)
事業者名	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	株式会社〇〇	
記載日・最終更新日	必須項目	年月日記載	2024/10/1	
サービス名（プラン名）	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	〇〇ひかりプレミアム	
提供エリア (市町村ごと)	必須項目	自由記述	北海道：稚内市、北見市、旭川市、士別市 青森県：全域 宮城県：仙台市、名取市、塩竈市、多賀城市	一般的な提供エリアを示しているものであり、詳細な提供可否については、個別に御相談ください。
サービス概要	必須項目	自由記述 (200 文字制限)	インターネットへの接続までの区間を帯域確保して提供するサービスです。更に、デフォルトで多くのポート数（セッション数）を用意しているため、同時利用にも強いサービス設計です。	
下りの 確保（保証）帯域	必須項目	単一選択式	☐ 300Mbps 以下、 ☐ (300Mbps を超え) 500Mbps 以下、 ☐ (500Mbps を超え) 800Mbps 以下、 ☒ (800Mbps を超え) 1Gbps 以下、 ☐ (1Gbps を超え) 2Gbps 以下、 ☐ 2Gbps を超える	
下りの 最大帯域（理論値）	必須項目	単一選択式	☐ 300Mbps 以下、 ☐ (300Mbps を超え) 500Mbps 以下、 ☐ (500Mbps を超え) 800Mbps 以下、 ☐ (800Mbps を超え) 1Gbps 以下、 ☐ (1Gbps を超え) 2Gbps 以下、 ☐ (2Gbps を超え) 3Gbps 以下、 ☐ (3Gbps を超え) 4Gbps 以下、 ☒ (4Gbps を超え) 5Gbps 以下、 ☐ (5Gbps を超え) 6Gbps 以下、 ☐ (6Gbps を超え) 7Gbps 以下、 ☐ (7Gbps を超え) 8Gbps 以下、 ☐ (8Gbps を超え) 9Gbps 以下、 ☐ (9Gbps を超え) 10Gbps 以下、 ☐ 10Gbps を超える、 ☐ バースト型ではない	

①光回線サービス（ギランティ型）

当面の推奨帯域に照らし、推奨する学校規模の目安 ※下りの確保（保証）帯域に基づくものを記載。バースト型におけるベストエフォート部分に基づくものは除く。	任意項目	数値記載	1,890	
ISPの有無	必須項目	単一選択式	☒ ISPを含む、 ☐ ISPを含まない	
IPアドレスの種別	必須項目 ※ISPを含む場合のみ	単一選択式	☒ 固定IPアドレス、 ☐ 動的IPアドレス	標準では、動的IPアドレスですが、オプションを追加することで固定IPアドレスが使用可能です。
使用可能なポート数 ※制限を行っていない場合でも、理論上の上限値を記載すること ※非公開の場合は、「非公開」と記載	必須項目 ※ISPを含む場合のみ	自由記述 (100文字制限)	65,534個 ～ 196,602個	固定IPを1～3個までオプションで追加可能です。
参考初期費用（税別）（円単位）	任意項目	数値記載	××××	回線敷設の初期費用のみであり、敷設に伴い発生する付帯工事費用は除きます。
参考月額回線費用（税別）（円単位）	任意項目	数値記載	××××	×円～×円程度が参考価格となりますが、地域によって価格は異なります。
当該サービスの参考URL	任意項目	記号英数字	https://〇〇.com	
問い合わせ先	必須項目	自由記述 (200文字制限)	株式会社〇〇 〇〇課 TEL：0123-456-789 Mail：〇〇@〇〇.co.jp 問い合わせフォーム：https://〇〇〇〇	

①光回線サービス（ギランティ型）

【導入事例】

- 導入事例は、都道府県が異なる事例であれば、複数記載することが可能である。

項目名	必須 任意	記載項目	事例を記載 する場合の 必須任意	記載 方法	記載例
導入事例①	任意項目	導入サービス	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	〇〇ひかりプレミアム (5Gbps バースト型 (1 Gbps 帯域確保))
		ISP の有無	必須項目	単一選択式	☒ ISP を含む、 ☐ ISP を含まない
		導入事例の概要	必須項目	自由記述 (300 文字制限)	令和 5 年に A 県 B 市の公立小・中学校 10 校で導入しています。 ※A 県 B 市は、匿名ではなく実名を記載すること
		地域	必須項目	自由記述	A 県 B 市 ※A 県 B 市は、匿名ではなく実名を記載すること
		当該事例における 最大学校規模 (人)	必須項目	数値記載	500
		導入事例における月額回線 費用 (税別) (円単位)	任意項目	数値記載	× × × ×
		ネットワーク形態 ※集約接続か直接接続か含め て、ネットワーク形態が分かる ように記載すること。	任意項目	自由記述 (300 文字制限)	学校からインターネットへ 5Gbps バースト型 (1 Gbps 帯域確保) の回線 を使用して直接接続している。
		備考	任意項目	自由記述 (200 文字制限)	

①光回線サービス（ギランティ型）

【掲載順序】

- 本マップの初期状態での掲載順序は、以下のとおりとする。なお、1Gbps を超えるギランティ型のサービスの登録があった場合には、本マップへの掲載に当たり、表示カテゴリを「光回線サービス（1Gbps 以下のギランティ型）」と「光回線サービス（1Gbps を超えるギランティ型）」の2つに分ける予定であり、この場合にあっては、それぞれのカテゴリ内での掲載順序を意味するものである。

<掲載順序>

掲載順序①：「下りの確保（保障）帯域」が大きい順に掲載する。

掲載順序②：掲載順序①を経てなお同位の場合には、「参考月額回線費用（税別）」の小さい順に掲載する。

掲載順序③：掲載順序②を経てなお同位の場合には、任意項目（※）の記載数が多い順に掲載する。

掲載順序④：掲載順序③を経てなお同位の場合には、ランダム表示とする。

※任意項目として計数するのは、以下の5個とする。

- (1) 「当面の推奨帯域に照らし、推奨する学校規模の目安」
- (2) 「参考初期費用（税別）」
- (3) 「当該サービスの参考 URL」
- (4) 「導入事例」（複数の導入事例がある場合においても、1 と計数する。）
- (5) 「（導入事例内の）導入事例における月額回線費用（税別）」（複数の導入事例がある場合は、いずれかの導入事例において本項目を記載していれば1 と計数する。また、複数の導入事例において本項目を記載している場合も1 と計数する。）

②光回線サービス（ベストエフォート型）

②光回線サービス（ベストエフォート型）

【記載条件】

- ベストエフォート型の光回線サービスについて記載すること。
- バースト型の光回線サービスにおいては、契約上提示された理論上の最大通信帯域をもって、本欄に記載することも可能である。例えば、最大 10Gbps（確保帯域 1 Gbps）のサービスであれば、10Gbps のベストエフォート型のサービスとして記載が可能である。
- 前提条件に記載のとおり、アクセス回線部分と ISP 部分を一体として提供しているサービスにおいては、ISP 部分で同時利用を想定した多数のポート数（セッション数）が用意されている必要がある。
- 市町村ごとのサービスの提供有無（提供エリア）の基準については、各事業者の判断で差し支えない。
- 導入事例は、都道府県が異なる事例であれば、複数記載することが可能である。
- 導入事例における測定結果の記載においては、少なくとも導入した 1 校において、平日の日中時間帯かつ児童生徒が端末を使用していない時間に、校内ネットワークの入口の帯域を測定すること。
- 導入事例における測定方法については、学校に設置された機器（光回線終端装置（ONU）や集約 SW（L3SW）等の校内ネットワークの入口に近い箇所）の直下において、有線接続で帯域を測定すること。その際の測定サイトは、インターネット上にある任意の測定サイト（自社網内に設置された測定サイト（FVN0 にあっては卸元の網内にある測定サイト）を除く。）とし、1 つの事例においては同一の測定サイトを使用すること。
- 具体の測定方法は、1 校につき少なくとも 1 日 3 回の測定（各測定の時間は、1 時間以上の間隔をあけること。また、少なくとも午前・午後それぞれ 1 回は測定すること。）を連続する平日 5 日間（月曜日～金曜日）に行うこととする。各日における測定時間は、基本的に同じ時間とすること。
※例えば、月曜日～金曜日の 5 日間において、毎日 8 時頃、13 時頃、16 時頃の時間に測定を行う。

②光回線サービス（ベストエフォート型）

- 導入事例を記載する際の測定結果は、導入事例の記載日時点から1年以内のものとする。

②光回線サービス（ベストエフォート型）

【記載項目】

項目名	必須任意	記載方法	記載例	補足欄の記載例
事業者名	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	株式会社〇〇	
記載日・最終更新日	必須項目	年月日記載	2024/10/1	
サービス名（プラン名）	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	〇〇ひかりスタンダード	
提供エリア （市町村ごと）	必須項目	自由記述	北海道：稚内市、北見市、旭川市、士別市 青森県：全域 宮城県：仙台市、名取市、塩竈市、多賀城市	一般的な提供エリアを示しているものであり、詳細な提供可否については、個別に御相談ください。
サービス概要	必須項目	自由記述 (200 文字制限)	局舎から施設までは専用回線を使用しています。また、最新の通信規格を採用しているため、高速な実効速度を提供可能です。更に、デフォルトで多くのポート数（セッション数）を用意しているため、同時利用にも強いサービス設計です。	
下りの 最大帯域（理論値）	必須項目	単一選択式	☐ 1Gbps 以下、 ☐ (1Gbps を超え) 2Gbps 以下、 ☐ (2Gbps を超え) 3Gbps 以下、 ☐ (3Gbps を超え) 4Gbps 以下、 ☐ (4Gbps を超え) 5Gbps 以下、 ☐ (5Gbps を超え) 6Gbps 以下、 ☐ (6Gbps を超え) 7Gbps 以下、 ☐ (7Gbps を超え) 8Gbps 以下、 ☐ (8Gbps を超え) 9Gbps 以下、 ☒ (9Gbps を超え) 10Gbps 以下、 ☐ 10Gbps を超える	
下りの 確保（保障）帯域	必須項目	単一選択式	☐ 300Mbps 以下、 ☐ (300Mbps を超え) 400Mbps 以下、 ☐ (400Mbps を超え) 500Mbps 以下、 ☐ (500Mbps を超え) 600Mbps 以下、 ☐ (600Mbps を超え) 700Mbps 以下、 ☐ (700Mbps を超え) 800Mbps 以下、 ☐ (800Mbps を超え) 900Mbps 以下、 ☐ (900Mbps を超え) 1Gbps 以下、 ☐ 1Gbps を超える、 ☐ バースト型ではない	

②光回線サービス（ベストエフォート型）

当面の推奨帯域に照らし、推奨する学校規模の目安（人）	任意項目	数値記載	980	
当面の推奨帯域に照らし、推奨する学校規模の目安を判断した根拠	必須項目 ※当面の推奨帯域に照らし、推奨する学校規模の目安を記載した場合のみ	自由記述 （200 文字制限）	総務省の示す「固定ブロードバンドサービスの品質測定手法等に関するガイドライン」（令和 6 年 9 月）に則り計測を行った実行速度の結果より、当社において推奨する学校規模の目安を判断したものです。	
ISP の有無	必須項目	単一選択式	☒ ISP を含む、 ☐ ISP を含まない	
IP アドレスの種別	必須項目 ※ISP を含む場合のみ	単一選択式	☒ 固定 IP アドレス、 ☐ 動的 IP アドレス	
使用可能なポート数 ※制限を行っていない場合でも、理論上の上限値を記載すること	必須項目 ※ISP を含む場合のみ	自由記述 ※非公開の場合は、“非公開”と記載 （100 文字制限）	65,534 個	固定 IP アドレスを 1 つ利用可能です。
参考初期費用（税別）（円単位）	任意項目	数値記載	××××	回線敷設の初期費用のみであり、敷設に伴い発生する付帯工事費用は除きます。
参考月額回線費用（税別）（円単位）	任意項目	数値記載	××××	
当該サービスの参考 URL	任意項目	記号英数字	https://〇〇.com	
問い合わせ先	必須項目	自由記述 （200 文字制限）	株式会社〇〇 〇〇課 TEL : 0123-456-789 Mail : 〇〇@〇〇.co.jp 問い合わせフォーム : https://〇〇〇〇	

②光回線サービス（ベストエフォート型）

【導入事例】

- 導入事例は、都道府県が異なる事例であれば、複数記載することが可能である。

項目名	必須 任意	記載項目	事例を記載 する場合の 必須任意	記載 方法	記載例
導入事例①	任意項目	導入サービス	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	〇〇ひかりスタンダード 10Gbps ベストエフォート
		ISP の有無	必須項目	単一選択式	☒ ISP を含む、 ☐ ISP を含まない
		導入事例の概要	必須項目	自由記述 (300 文字制限)	令和5年にA県B市の公立小・中学校10校で導入しています。大規模な学校でも当面の推奨帯域を満たしており、ネットワークを快適に使用いただいております。 ※A県B市は、匿名ではなく実名を記載すること
		地域	必須項目	自由記述	A県B市 ※A県B市は、匿名ではなく実名を記載すること
		当該事例における 最大学校規模（人）	必須項目	数値記載	500
		測定日 ※測定開始日を記載してください。	必須項目	年月日記載	2024/9/1
		測定概要 ※測定した箇所数、時間帯、回数を明記すること	必須項目	自由記述 (300 文字制限)	導入している2校において、日中時間帯（8時、13時、16時）に月曜日から金曜日の5日間測定。（n=30(1日3回測定×5日間（平日月曜日～金曜日）×2校）
		使用した帯域測定サイト	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	iNonius
		使用した帯域測定サイト URL	必須項目	記号英数字	https://inonius.net/
		測定回数（回）	必須項目	数値記載	30

②光回線サービス（ベストエフォート型）

		下り帯域の測定結果 （平均値）（Mbps）	必須項目	数値記載	700
		下り帯域の測定結果 （中央値）（Mbps）	必須項目	数値記載	710
		導入事例における月額回線 費用（税別）（円単位）	任意項目	数値記載	× × × ×
		ネットワーク形態 ※集約接続か直接接続を含めて、 ネットワーク形態が分かるように 記載すること。	任意項目	自由記述 （300 文字制限）	学校からインターネットへ 10Gbps ベストエフォート型の回線を使用し て直接接続している。
		備考	任意項目	自由記述 （200 文字制限）	

【掲載順序】

- 本マップの初期状態での掲載順序は、以下のとおりとする。

<掲載順序>

掲載順序①：「下りの最大帯域（理論値）」が大きい順に掲載する。

掲載順序②：掲載順序①を経てなお同位の場合には、「下りの確保（保障）帯域」が大きい順に掲載する（確保又は保障されている帯域が 300Mbps を超える場合に限り優先する。）。

掲載順序③：掲載順序②を経てなお同位の場合には、「導入事例」が記載されているものを優先して掲載する。ただし、「測定日」が1年以内ではないものについては、優先はしない。

掲載順序④：掲載順序③を経てなお同位の場合には、「参考月額回線費用（税別）」が小さい順に掲載する。

掲載順序⑤：掲載順序④を経てなお同位の場合には、任意項目（※）の記載数が多い順に掲載する。

掲載順序⑥：掲載順序⑤を経てなお同位の場合には、ランダム表示とする。

※任意項目として計数するのは、以下の5個とする。

- (1) 「当面の推奨帯域に照らし、推奨する学校規模の目安」
- (2) 「参考初期費用（税別）」
- (3) 「当該サービスの参考 URL」
- (4) 「導入事例」（複数の導入事例がある場合においても、1 と計数する。）
- (5) 「（導入事例内の）導入事例における月額回線費用（税別）」（複数の導入事例がある場合は、いずれかの導入事例において本項目を記載していれば1 と計数する。また、複数の導入事例において本項目を記載している場合も1 と計数する。）

③分離型 ISP

【記載条件】

- 分離型 ISP サービスについて記載すること。
- 前提条件に記載のとおり、同時利用を想定した多数のポート数（セッション数）が用意されている必要がある。
- 市町村ごとのサービスの提供有無（提供エリア）の基準については、各事業者の判断で差し支えない。
- 導入事例は、都道府県が異なる事例であれば、複数記載することが可能である。
- 導入事例における測定結果の記載においては、最低でも導入した1校において、平日の日中時間帯かつ児童生徒が端末を使用していない時間に、校内ネットワークの入口の帯域を測定すること。
- 導入事例における測定方法については、学校に設置された機器（光回線終端装置（ONU）や集約 SW（L3SW）等の校内ネットワークの入口に近い箇所）の直下において、有線接続で帯域を測定すること。その際の測定サイトは、インターネット上にある任意の測定サイト（自社網内に設置された測定サイト（FVN0 にあっては卸元の網内にある測定サイト）を除く。）とし、測定期間においては同一の測定サイトを使用すること。
- 具体の測定方法は、1校につき少なくとも1日3回の測定（各測定の時間は、1時間以上の間隔をあけること。また、少なくとも午前・午後それぞれ1回は測定すること。）を連続する平日5日間（月曜日～金曜日）に行うこととする。各日における測定時間は、基本的に同じ時間とすること。
※例えば、月曜日～金曜日の5日間において、毎日8時頃、13時頃、16時頃の時間に測定を行う。
- 導入事例を記載する際の測定結果は、導入事例の記載日時点から1年以内のものとする。

③分離型 ISP

【記載項目】

項目名	必須任意	記載方法	記載例	補足欄の記載例
事業者名	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	株式会社〇〇	
記載日・最終更新日	必須項目	年月日記載	2024/10/1	
サービス名（プラン名）	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	〇〇ISP	
提供エリア （市町村ごと）	必須項目	自由記述	北海道：稚内市、北見市、旭川市、士別市 青森県：全域 宮城県：仙台市、名取市、塩竈市、多賀城市	
サービス概要	必須項目	自由記述 (200 文字制限)	複数の SaaS 事業者のネットワークに直接接続することで、高品質な通信を実現しています。また、固定 IP アドレスを提供していることで、多くのポート数を用意しているため、同時利用にも強いサービス設計です。また、遠隔で使用している通信容量を確認可能となっています。	
当面の推奨帯域に照らし、 推奨する学校規模の目安 （人）	任意項目	数値記載	980	
当面の推奨帯域に照らし、 推奨する学校規模の目安 を判断した根拠	必須項目 ※当面の推奨 帯域に照らし、 推奨する 学校規模の目 安を記載した 場合のみ	自由記述 (200 文字制限)	総務省の示す「固定ブロードバンドサービスの品質測定手法等に関するガイドライン」（令和 6 年 9 月）に則り計測を行った実行速度の結果より、当社において推奨する学校規模の目安を判断したものです。	

③分離型 ISP

IP アドレスの種別	必須項目	単一選択式	☒ 固定 IP アドレス、 ☐ 動的 IP アドレス	
使用可能なポート数 ※制限を行っていない場合でも、理論上の上限値を記載すること	必須項目	自由記述 ※非公開の場合は、“非公開”と記載（100 文字制限）	65,534 個	固定 IP を 1 つ利用可能です。
参考初期費用（税別）（円単位）	任意項目	数値記載	× × × ×	
参考月額回線費用（税別）（円単位）	任意項目	数値記載	× × × ×	
当該サービスの参考 URL	任意項目	記号英数字	https://〇〇.com	
問い合わせ先	必須項目	自由記述 （200 文字制限）	株式会社〇〇 〇〇課 TEL : 0123-456-789 Mail : 〇〇@〇〇.co.jp 問い合わせフォーム : https://〇〇〇〇	

③分離型 ISP

【導入事例】

- 導入事例は、都道府県が異なる事例であれば、複数記載することが可能である。

項目名	必須 任意	記載項目	事例を記載 する場合の 必須任意	記載 方法	記載例
導入事例①	任意項目	導入サービス	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	〇〇ISP
		導入事例の概要	必須項目	自由記述 (300 文字制限)	令和5年にA県B市の公立小・中学校10校に、△△社の10Gbps ベストエフォート型回線とともに導入しています。大規模な学校でも当面の推奨帯域を満たしており、ネットワークを快適に使用いただいております。 ※A県B市は、匿名ではなく実名を記載すること
		地域	必須項目	自由記述	A県B市 ※A県B市は、匿名ではなく実名を記載すること
		当該事例における 最大学校規模（人）	必須項目	数値記載	500
		測定日 ※測定開始日を記載してください	必須項目	年月日記載	2024/9/1
		測定概要 ※測定した箇所数、時間帯、回数を明記すること	必須項目	自由記述 (300 文字制限)	導入している2校において、日中時間帯（8時、13時、16時）に月曜日から金曜日の5日間測定。（n=30(1日3回測定×5日間（平日月曜日～金曜日）×2校）
		使用した帯域測定サイト	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	iNonius
		使用した帯域測定サイト URL	必須項目	記号英数字	https://inonius.net/
		測定回数（回）	必須項目	数値記載	30

③分離型 ISP

		下り帯域の測定結果 (平均値) (Mbps)	必須項目	数値記載	700
		下り帯域の測定結果 (中央値) (Mbps)	必須項目	数値記載	710
		導入事例における月額回線 費用 (税別) (円単位) ※ISP 費用のみ	任意項目	数値記載	× × × ×
		ネットワーク形態 ※集約接続か直接接続か含め て、ネットワーク形態が分かる ように記載すること。	任意項目	自由記述 (300 文字制限)	
		備考	任意項目	自由記述 (200 文字制限)	

【掲載順序】

- 本マップの初期状態での掲載順序は、事例が記載されているものを上位とする。同順位の場合は、ランダムに表示する。

④移動体通信

【記載条件】

- 移動体通信のサービスについて記載すること。

④移動体通信

【記載項目】

項目名	必須任意	記載方法	記載例	補足欄の記載例
事業者名	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	株式会社〇〇	
記載日・最終更新日	必須項目	年月日記載	2024/10/1	
事業者の種別	必須項目	単一 選択式	☒ MNO（移動体通信事業者）、 ☐ MVNO（仮想移動体通信事業者）	
サービス名（プラン名）	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	〇〇モバイル	
提供エリア （市町村ごと）	必須項目	自由記述	北海道：稚内市、北見市、旭川市、士別市 青森県：全域 宮城県：仙台市、名取市、塩竈市、多賀城市	一般的な提供エリアを示しているものであり、詳細な提供可否については、個別に御相談ください。
サービス概要	必須項目	自由記述 (200 文字制限)	学校向けのモバイル回線サービスです。	
1 回線当たりの 月の通信容量	任意項目	自由記述 (200 文字制限)	〇GB	月の通信容量は、シェアが可能です。また、容量を超えた場合も利用可能ですが、速度が遅くなります。
1 回線当たりの 参考初期費用（税別）	任意項目	自由記述 (200 文字制限)	××××円	
1 回線当たりの 参考月額回線費用（税別）	任意項目	自由記述 (200 文字制限)	××××円～××××円	×円程度が参考価格となりますが、地域によって価格は異なります。

④移動体通信

当該サービスの参考 URL	任意項目	記号英数字	https://〇〇.com	
提供エリアの参考 URL	任意項目	記号英数字	https://〇〇.com	
問い合わせ先	必須項目	自由記述 (200 文字制限)	株式会社〇〇 〇〇課 TEL : 0123-456-789 Mail : 〇〇@〇〇.co.jp 問い合わせフォーム : https://〇〇〇〇	

④移動体通信

【導入事例】

- 導入事例は、都道府県が異なる事例であれば、複数記載することが可能である。

項目名	必須 任意	記載項目	事例を記載 する場合の 必須任意	記載 方法	記載例
導入事例①	任意項目	導入サービス	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	〇〇モバイル
		導入事例の概要	必須項目	自由記述 (300 文字制限)	令和5年に A 県 B 市の公立小・中学校 10 校で導入しています。当該自治体は、学校内でも Wi-Fi を使用せずに、全てモバイル回線を活用した事例となります。また、月の通信容量を児童生徒で、シェアしているため、通信容量を効率的に運用しているものです。 ※A県B市は、匿名ではなく実名を記載すること
		地域	必須項目	自由記述	A 県 B 市 ※A県B市は、匿名ではなく実名を記載すること
		当該事例における 最大学校規模（人）	必須項目	数値記載	500
		導入事例における月の通信 容量（GB） ※1回線（1人）当たりの数値を 記載すること。	任意項目	数値記載	〇
		導入事例における月額回線 費用（税別）（円単位） ※1回線（1人）当たりの数値を 記載すること。	任意項目	数値記載	××××
		備考	任意項目	自由記述 (200 文字制限)	

【掲載順序】

- 本マップの初期状態での掲載順序は、事例が記載されているものを上位とする。同順位の場合は、ランダムに表示する。

⑤その他

【記載条件】

- 光ファイバ未整備地域等の条件不利地域において当面の推奨帯域を満たす活用が期待できるサービスについて記載すること。

⑤その他

【記載項目】

項目名	必須任意	記載方法	記載例	補足欄の記載例
事業者名	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	株式会社〇〇	
記載日・最終更新日	必須項目	年月日記載	2024/10/1	
サービス名（プラン名）	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	〇〇モバイル 学校用ルータ	
提供エリア （市町村ごと）	必須項目	自由記述	北海道：稚内市、北見市、旭川市、士別市 青森県：全域 宮城県：仙台市、名取市、塩竈市、多賀城市	一般的な提供エリアを示しているものであり、詳細な提供可否については、個別に御相談ください。
サービス概要	必須項目	自由記述 (500 文字制限)	5G 回線を利用したルータを設置し、ルータが無線 AP となるサービスです。 ルータ 1 個あたりの同時接続数は、10 台を想定しています。 なお、月の回線容量（データ容量）は、無制限となっております。	
1 回線当たりの 参考初期費用（税別）	任意項目	自由記述 (200 文字制限)	××××円	
1 回線当たりの 参考月額回線費用（税別）	任意項目	自由記述（200 文字制限）	××××円	×円程度が参考価格となりますが、地域によって価格は異なります。
当該サービスの参考 URL	任意項目	記号英数字	https://〇〇.com	
提供エリアの参考 URL	任意項目	記号英数字	https://〇〇.com	
問い合わせ先	必須項目	自由記述 (200 文字制限)	株式会社〇〇 〇〇課 TEL : 0123-456-789 Mail : 〇〇@〇〇.co.jp 問い合わせフォーム : https://〇〇〇〇	

【導入事例】

- 導入事例は、都道府県が異なる事例であれば、複数記載することが可能である。

項目名	必須 任意	記載項目	事例を記載 する場合の 必須任意	記載 方法	記載例
導入事例①	任意項目	導入サービス	必須項目	自由記述 (100 文字制限)	〇〇モバイル 学校用ルータ
		導入事例の概要	必須項目	自由記述 (500 文字制限)	令和5年にA県B市の公立小・中学校1校で導入しています。当該学校は、未ひかりエリアであるが、5G回線を利用したルータを各教室設置することで、高速な通信サービスを利用しています。 ※A県B市は、匿名ではなく実名を記載すること
		地域	必須項目	自由記述	A県B市 ※A県B市は、匿名ではなく実名を記載すること
		当該事例における 最大学校規模（人）	必須項目	数値記載	20
		導入事例における月額回線 費用（税別）（円単位） ※1回線（1人）当たりの数値を 記載すること。	任意項目	数値記載	××××
		備考	任意項目	自由記述 (200 文字制限)	

【掲載順序】

- 本マップの初期状態での掲載順序は、事例が記載されているものを上位とする。同順位の場合は、ランダムに表示する。

(参考) 自治体向け留意事項

- 「ベストエフォート型」及び「バースト型（確保又は保証している帯域を超える部分）」の帯域については、これらのサービス特性上、混み具合や地域、時間帯等によって、契約上提示された理論上の最大通信帯域に対して実測値が大幅に下回る場合がある。このため、本マップ上の「当面の推奨帯域に照らし、推奨する学校規模の目安」や「導入事例における帯域の測定結果」の欄に記載された数値は、あくまで参考値であることに留意する必要がある。例えば、導入時には実効帯域が出ていたとしても、しばらくしてから回線利用者が増加することで回線が混雑し、実効帯域の値が低くなる可能性がある。
- 「参考初期費用（税別）」及び「参考月額回線費用（税別）」は、あくまで参考値であることに留意する必要がある。また、初期費用は、回線を使用するために必要な工事費（局内の回線接続や光回線終端装置（ONU）設置等）であり、その他に発生する可能性がある付帯工事費（配管設置等）は含まれていないことに留意する必要がある。
- 市町村ごとのサービスの提供有無（提供エリア）は、各事業者がそれぞれの基準に基づいて記載しているものであり、提供エリア内であっても、当該市町村域内の学校に提供できない場合があることに留意する必要がある。
- 広帯域のサービスを利用する場合は、学校側に設置している機器のスペックが十分かを確認し、必要に応じて設定変更や交換を行う必要があることに留意する必要がある。

(参考) 学校規模ごとの当面の推奨帯域

(参考) 学校規模ごとの当面の推奨帯域

- 学校規模ごとに1校当たりの帯域の目安（当面の推奨帯域）を設定している（これは、学校として必要となる帯域の目安であり、校内ネットワークの入口における帯域となる。）。当面の推奨帯域は、同時に全ての授業において、多数の児童生徒が高頻度で端末を利活用する場合にも、ネットワークを原因とする支障がほぼ生じない水準であり、端末の利活用の日常化に向けて、まずは全ての学校が目指すべき水準である。なお、当面の推奨帯域は、実測値の水準として示すものであり、ベストエフォート型の契約における理論値の水準ではない。

学校規模ごとの当面の推奨帯域

児童 生徒数	当面の 推奨帯域	児童 生徒数	当面の 推奨帯域	児童 生徒数	当面の 推奨帯域	児童 生徒数	当面の 推奨帯域	児童 生徒数	当面の 推奨帯域	児童 生徒数	当面の 推奨帯域
12 人	22 Mbps	350 人	437 Mbps	735 人	594 Mbps	1,120 人	736 Mbps	1,505 人	870 Mbps	1,890 人	997 Mbps
30 人	54 Mbps	385 人	453 Mbps	770 人	607 Mbps	1,155 人	748 Mbps	1,540 人	882 Mbps	1,925 人	1,009 Mbps
60 人	108 Mbps	420 人	468 Mbps	805 人	621 Mbps	1,190 人	761 Mbps	1,575 人	894 Mbps	1,960 人	1,020 Mbps
90 人	161 Mbps	455 人	482 Mbps	840 人	633 Mbps	1,225 人	773 Mbps	1,610 人	905 Mbps	1,995 人	1,032 Mbps
120 人	216 Mbps	490 人	496 Mbps	875 人	647 Mbps	1,260 人	786 Mbps	1,645 人	917 Mbps	2,030 人	1,043 Mbps
150 人	270 Mbps	525 人	511 Mbps	910 人	660 Mbps	1,295 人	797 Mbps	1,680 人	929 Mbps	2,065 人	1,054 Mbps
180 人	323 Mbps	560 人	525 Mbps	945 人	673 Mbps	1,330 人	809 Mbps	1,715 人	940 Mbps	2,100 人	1,065 Mbps
210 人	377 Mbps	595 人	538 Mbps	980 人	686 Mbps	1,365 人	822 Mbps	1,750 人	951 Mbps		
245 人	395 Mbps	630 人	553 Mbps	1,015 人	698 Mbps	1,400 人	834 Mbps	1,785 人	962 Mbps		
280 人	408 Mbps	665 人	566 Mbps	1,050 人	711 Mbps	1,435 人	846 Mbps	1,820 人	975 Mbps		
315 人	422 Mbps	700 人	580 Mbps	1,085 人	723 Mbps	1,470 人	858 Mbps	1,855 人	986 Mbps		